

# 剣沢から仙人池へ行く

2002年 秋山情報 4号 10/13

いよいよ剣山荘から「仙人池ヒュッテ」へ向かう・・・

今回のもうひとつの目的は仙人池ヒュッテでの「晩餐会」である。

剣岳を早月尾根から別山尾根へと踏破し、今年最後の「紅葉の仙人池」へ出発。

剣沢周辺も先日の暴風雨で紅葉がほとんどなく、もうほとんど、枯れ果てた晩秋の山の色である。

・・・しかし、剣沢の途中から懸念された雪渓も残っており、紅葉もなんとか見られたので、まあまあ満足な山行 となった。今日も相変わらず・・・天気は最高・・・メンバーも最高・・・気持ちも最高である。

紅葉の写真を撮影するために、仙人新道のこだけはナイスは急ぎ先行した。

しかし、残念ながら、夏と違い、日が落ちるのがものすごく早い。

結局自然光での紅葉の写真は撮ることが出来なかった。



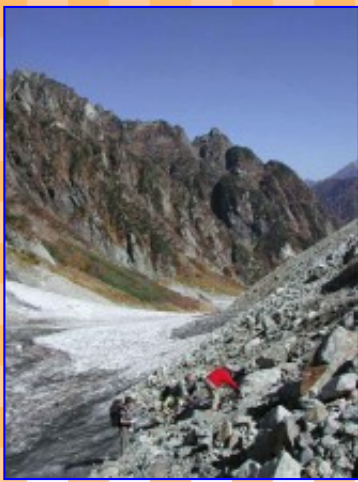
剣沢の紅葉はすべて・・・葉が落ちてしまっている。・・・あるのは「ナナカマドの実」だけ。

赤い実だけが異常に目立つ・・・剣岳の山容も晩秋の気配が漂っている。



夏道はやはり疲れる・・・時間がかかる・・・間もなく、ありがたい雪渓にたどり着いた。

雪渓はこの時期朝方は寒いせいか・・・アイゼンがあると便利なようだ。



「平蔵谷の出会い」から紅葉が見え始めた・・・ここら辺は風の影響が少なく、葉が飛んでいないようだ。  
紅葉との出会い・・・期待に胸が躍る・・・



紅葉・・・黄・赤・緑の色彩がなんともまぶしい。・・・真砂沢付近の紅葉は今が真っ盛り。  
今回の山行で、もっとも鮮やかな紅葉であった。



雪渓は、12本爪アイゼンを使用の「山内」さんが一人快適そうに下る・・・  
ようやく、降りてきたお二人さん、真砂沢小屋手前で大きく手を振る・・・剣岳をバックにかっこいいね。



ついに、二俣に到着・・・ここで「仙人池」からのグループに出会う。・・・なんと、「つり橋」がない。他にもたくさん出会ったが、昨日はなんと100人宿泊したそうだ。黒部峡谷鉄道が不通で、黒四ダムー阿曾原経由が多いようだ・・・突然、仙人新道の紅葉が現れる。



真砂沢から二俣までは紅葉のトンネルが・・・  
雪渓も見られて、紅葉と雪渓のバランスが何とも言えないくらいすばらしい。



予定の晚餐会、・・・結局今日も60人くらい人数。食事は3回に分けられた。  
・・・この豪華なごちそう・・・あつあつの「てんぷら」、皆さん満足そうな顔・顔・顔



ちょっぴり難所も、紅葉に囲まれて・・・疲れを感じる暇がない。時折「紅葉の仙人山」が見え始める。



ようやく、仙人山付近で周りの山の写真を撮影できた。  
左は「仙人山を望む」、真ん中は「黒部別山」、右は「鹿島槍」

